

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、2009年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに大会規定に準じて行うが、参加者の年齢段階を考慮し、競技を進行する。

2. 練習場及び練習について

練習は指定された練習場で係員の指示に従うこと。

3. 競技者の招集方法について

- (1) 招集場所は、第1ゲート(競技場外西側の100mスタート付近)に設置する。
- (2) 招集は、競技開始40分前から始め、20分前に完了とし、その後、招集場所で待機し、係員の最終点呼を受ける。ただし、トイレなどに行く場合には、競技者係に申し出て許可を得ること。同時に背・胸・腰ナンバーカード、シューズ、衣類など、競技場内への持ち込み物品などの確認を受ける。
- (3) 招集受付は、選手自身がすることを原則とするが、2種目出場していて選手自身が招集場所に行けない時は、引率者の代理受付を認める。この場合、必ず競技者係主任に申し出る。
- (4) 招集に遅れた場合、当該種目を棄権したものと判断し処理する。なお、リレーオーダー用紙は、競技開始1時間前までに競技者係(招集所)に提出する。提出は予選、決勝とも行う。

4. ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは本大会配布のものを使用し、ユニホームに固定する。
- (2) トラック競技に出場する競技者(100m走、80mハードル走の選手ならびに4×100mリレーのアンカー)は、写真判定用の腰ゼッケンを招集所で受け取り、所定の位置に取り付け、競技終了後フィニッシュライン付近で係員に返却する。

5. 競技について

- (1) その競技に出場している競技者以外は、競技場内(トラック・フィールド)に立ち入ることはできない。
- (2) 決勝の組み合わせ、及びレーン順、試技順は公正に番組編成し、その結果を競技者受付及び招集所に掲示する。

トラック競技について

- ア) 同記録者多数の場合は写真を拡大して優劣を測定し、それでも決められない時は抽選とする。この場合はアナウンスにより案内をする。
- イ) トラック競技は、すべて写真判定装置を使用する。
- ウ) 出発姿勢はクラウチングスタートとする。
- エ) 100m走、80mハードル走、4×100mリレーの各走者は、競技者の安全のため走り終わってから自分の割り当てられたレーンを走ること。
- オ) 4×100mリレーにおけるテイクオーバーゾーンは、20m区域内とする。テイクオーバーゾーン手前の10mの補助ゾーンは使用してもよい。
- カ) 4×100mリレーで助走マーカー(テープ)を各コーナー1箇所使用してもよい。ただし、使用したチームはレース後、責任をもって、テープを取る。

- キ) 4 × 100 mリレーの補欠選手は、友好レース(100 m走)に出場することができる。(申込が必要)
- ク) 100 m走, 80 mハードル走, 4 × 100 mリレーの予選タイムレース上位8位までが、決勝に出場できる。

フィールド競技について

- ア) 走り幅跳びは、まず3回の試技を行い、記録の上位8名と8位と同記録の者が、さらに3回の試技を行うことができる。
- イ) 走り高跳びのバーの上げかたは、5 cmとする。
男子... (110 cm練習) 110, 115, 120, 125, 130, 135 cm.....
女子... (105 cm練習) 105, 110, 115, 120, 125, 130 cm.....
競技者が一人になった場合には、本人の希望の高さで試技を続けることができる。また、1位が複数の時には、2 cmの幅の増減により順位を決定する。
- ウ) 走り高跳びは、マットへの着地は足裏からとし、背中、腰からの着地は無効試技とする。
- エ) ソフトボール投げは、全国大会規則に従い、3回の試技のみで順位決定を行う。

6. 表彰について

各種目1位～8位の入賞者に表彰状, 1位～3位の入賞者にメダルを授与する。

7. 更衣室について

- (1) 更衣室は本会場1階に用意されている。
- (2) 更衣室は更衣のみに使用できる。更衣後の荷物は各自で管理する。
- (3) 貴重品類は各自で保管する。万一の事故があっても責任は負わない。

8. 競技用器具について

- (1) 競技に使用する用器具は、主催者が用意したものを使用しなければならない。
- (2) フィールド競技で、助走路に使用できるマーカーは主催者が用意したマーカーを2個まで置くことができる。個人の所有物は使用できない。

9. 競技用靴について

本競技場は全天候舗装である。スパイクシューズは使用してもよいが、スパイクピンの数は11本以内の平行ピンで、長さ7 mm以下とする。

10. 全国大会の選手選考について

1. 本大会で1位の選手ならびにチームは、全国大会に岡山県代表として出場できる。ただし、2種目に優勝した場合、リレー優先のため個人種目は2位の選手が代表となる。
2. 全国大会は、8月28日(金)～29日(土)の2日間、神奈川・日産スタジアムで行われる。

11. その他

- (1) 記録はアナウンスするが、正面玄関付近に男女別に掲示発表する。
- (2) 医務係は、メインスタンド下の医務室に待機している。
- (3) 大会出場時の急病や事故については、応急処置はするが、それ以外の責任は負わない。
- (4) 貴重品の管理は各自で行う。紛失の責任は負わない。
- (5) 横断幕の設置はバックスタンド最上段とする。